

教育目標

ディプロマ・ポリシー1

自らの専門領域に加え、医療、福祉、心理を俯瞰し、個人と地域を関係づけた多角的・総合的な支援を実践できる知識と技術を修得している。

ディプロマ・ポリシー2

自らの専門領域を基盤としつつ、医科学の視点やその研究方法を取り入れ、福祉健康科学を深化させるための研究を進める上で必要となる知識と技術を修得している。

コースを中心として
実施する科目

発展科目

カリキュラム・ポリシー

医療、福祉、心理の各領域における支援実践と研究に関するより詳細かつ高度な学修を行い、「地域共生社会」を実現するために必要となる知識・技術・科学的思考力等を身につけることを目的として、発展科目を設ける。

医療関連科目群

- 精神医学特論
- 高齢者疾患特論

福祉関連科目群

- 福祉心理学特論
- 社会福祉原理論

心理関連科目群

- 生涯発達心理学特論
- 健康心理学特論

研究展開科目

カリキュラム・ポリシー

学位論文研究に関する指導及び領域横断型研究の実際を学ぶことを目的として、研究展開科目を設ける。

- 福祉健康科学特別研究 I
- 福祉健康科学特別研究 II

3コース合同で
行う科目

基礎科目

カリキュラム・ポリシー

「福祉健康科学」や「地域共生社会」の概念、及び医療、福祉、心理の各領域における「地域共生社会」の実現について考えを深めるとともに、地域・コミュニティを視野に入れた支援の展開を学ぶことを目的として、基礎科目を設ける。

- 地域福祉特論
- 地域医療健康増進科学特論
- 家族・コミュニティ心理学特論
- 福祉健康科学特論 II
- 福祉健康科学特論 I

研究展開科目

カリキュラム・ポリシー

学位論文研究に関する指導及び領域横断型研究の実際を学ぶことを目的として、研究展開科目を設ける。

- 福祉健康科学特別演習 I
- 福祉健康科学特別演習 II

● . . . 必須科目 ● . . . 選択必須科目